

平成23年度溶接学会春季全国大会シンポジウムのご案内

東京スカイツリーは、目標の武蔵の高さ(むさし 634m)まであと僅かとなりました。工事中にも拘わらず東京の新名所になりつつあるようです。東京ゲートブリッジ(東京港臨海大橋)の工事もいよいよ佳境に入っております。羽田空港の洋上の新滑走路を利用された方も多いことでしょう。これらのビックプロジェクトのキーテクノロジーの1つが溶接です。本年度の溶接学会春季全国大会のシンポジウムでは、「超大型インフラ構造物とその溶接」と題して、これらの3つのプロジェクトに主体的に関わった7名の講師の方に各構造物の全体感、施工、材料などに関するご講演を頂きます。皆様におかれましては、この機会を逃さず奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

1. 主 題：「超大型インフラ構造物とその溶接」
2. 座 長：中込忠男(信州大学)様、
館石和雄(名古屋大学)様
3. 日 時：平成23年4月20日(水) 14:15~17:00(予定)
4. 場 所：学術総合センター(東京・一ツ橋)

5. 講演プログラム

- ①「東京スカイツリーの設計について」
(株)日建設計 ○慶伊道夫 様
 - ②「東京スカイツリーの施工」
(株)日建設計 ○加賀美安男 様
 - ③「羽田空港 D 滑走路棧橋部の構造概要」
新日鉄エンジニアリング(株)
○竹内貴司 様、関口太郎 様
 - ④「羽田沖新滑走路の施工」
新日鉄エンジニアリング(株) 木村文映 様
 - ⑤「東京ゲートブリッジの設計・施工(現場)に関して」
川田工業(株)
○畑 崇憲 様、小玉芳文 様、岩崎義信 様
 - ⑥「東京港臨海大橋の施工」
川田工業(株) 四国工場 橋梁部 和田浩介 様
 - ⑦「大型構造物をささえる HT 系の溶接材料・施工」
(株)神戸製鋼所 ○末永和之 様
- (講演題目または講演者の変更がある場合もありますので、最終プログラムにてご確認ください。)